

	山梨大学 医学系分野
学部・研究科名	<p>医学部（第1年次：125）</p> <p>※医学科を記載。</p> <p>医学工学総合教育部（医学工学総合研究部）（M：20 D：37）</p> <p>※M：医科学専攻を記載。</p> <p>D：先進医療科学専攻、生体制御学専攻、人間環境医工学専攻（医学系）を記載。</p>
沿革・設置目的	<p>医学に関する教育・研究を行うことを目的に、新設の山梨医科大学として設置されたのち、平成14年（2002年）、山梨大学との統合により山梨大学医学部として設置された。</p> <p>昭和53年（1978年） 山梨医科大学医学部設置</p> <p>昭和61年（1986年） 大学院医学系研究科設置（平成15年（2003年）に医学工学総合教育部及び医学工学総合研究部に改組）</p> <p>平成16年（2004年） 国立大学法人に移行</p>
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 山梨大学の設置理念・目的「地域の中核、世界の人材」に基づき、地域の課題に根ざしながら国際的な視野を持って活躍できる医師・研究者の育成を積極的に推進する。</li> <li>○ 医工農連携による革新的な医療技術等の開発研究や健康長寿社会の構築に貢献する疫学研究や脳科学研究（聴覚の情報処理等）を始めとする研究の実績を活かし、先端的で特色ある研究を推進し、新たな医療技術の開発や医療水準の向上を目指すとともに、次代を担う人材を育成する。</li> <li>○ 山梨県等と連携し、県内の地域医療を担う医師の確保及びキャリア形成を一体的に支援し、医師の偏在解消や、県内の医療体制の整備等に貢献する。</li> <li>○ 県内唯一の医育機関及び特定機能病院としての取組や地域がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター等としての取組を通じて、山梨県における地域医療の中核的役割を担う。</li> </ul>